

**12月議会** (12/1から12/22) **少人数学級の拡充 / 食品の放射性物質調査 / 安心できる道路整備**  
**がはじまります** **介護保険料の値上げ抑制 / 小児救急の充実など求めて一般質問**

# 市民のくらし第一の市政へ全力

**日本共産党**

要求実現へ一般質問—毎日10時から開会—



## 池川友一 6日(火)1番目

- 子どもの成長と発達を保障する保育行政を求めて
- 住宅リフォーム助成の抜本的拡充を求めて
- 放射能汚染から子どもと市民を守る対策を求めて



## 佐々木とも子 6日(火)5番目

- 安心できる介護保険制度を求めて
- 木曾山崎団地地区のまちづくりについて
- 生活保護世帯に対する冷房機器設置緊急対策(東京都)について
- 生涯学習センターの在り方を問う



## 細野りゆう子 7日(水)2番目

- 子どもたちの成長を保障する町田の教育を求めて
- 障がい児福祉制度の改善を求めて
- 田園都市線南町田駅北口広場の整備について問う



## とのむら健一 7日(水)7番目

- 子どもたちの命と健康を守る医療の充実を求めて
- 古代遺跡の歴史とロマンを町田の子どもたちと市民に
- 新庁舎建設における市内業者活用と「市の名産品」の取り扱いについて問う



## 佐藤よう子 9日(金)1番目

- 歩行者も自転車も自動車も安心な道路や歩道を求めて
- 平和施策の拡充を求めて
- 多摩境駅広場の整備を求めて

## 新たな市民負担増

● 博物館観覧料と  
● 公園駐車場の有料化など続々

12月議会には、予算を含む議案21件が市長から提案されました。

議案の中では、これまで無料だった博物館展示(観覧料)や公園駐車場の有料化するための条例改正案が提案されています。

「受益者負担の適正化」という考え方に基づき、公共施設や公的サービスに利用者の負担を求めるといふものですが、市の役割がとわれます。また、新庁舎で使用する机、椅子など備品購入の契約議案が提出されました。

一般会計補正予算は、14億1200万円。内容は、F・C町田ゼルビアがJ2に昇格したときに必要となる町田市陸上競技場の仮設メディアセンター1カ月の賃借料に2300万円。増加している生活保護費増額分10億1200万円計上された一方で、市民税は当初の見込みよりも10億円の減収となり市民の暮らしが厳しくなっていることが明らかになっています。



## 市民のみなさんと力を合わせて 放射線測定一步前進

24日におこなわれた市長記者会見で、「町田市における今後の放射線対策について」があきらかにされました。

市は11月9日～16日の期間、小中学校と保育園の7カ所でサンプル調査をおこない、その結果で最大で0.97μシーベルト/時が検出されました。今後は全市立小中学校や保育園などで年内に放射線測定をおこない、高線量地点(0.23μシーベルト/時以上)は清掃(除染)をおこないます。また、私立幼稚園や保育園などに対して測定器の貸し出しもおこないます。

これらの内容は、市民のみなさんと力を合わせて日本共産党市議団が求めてきた内容です。

12月1日から第4回定例会(12月議会)がはじまります。一般質問は、6日から9日までの4日間、午前10時からおこなわれます。日本共産党市議団は切実な要求実現へ全力をあげてがんばります。お問い合わせは傍聴にお越しください。

### 第4回定例会の日程

12月	
22 木	本会議(表決)
15 木	常任委員会予備日
14 水	常任委員会総務・健康福祉
13 火	常任委員会文教社会建設
12 月	本会議(質疑)
7 金	一般質問
6 木	一般質問
7 水	一般質問
6 火	一般質問
2 金	議案説明会・全員協議会
1 木	本会議